

国際ロータリー第2840地区

第4期 戦略計画(2023-2026年)

【前 文】

これまで第2840地区では、第1期戦略計画「クラブを元気にしよう」(2023-2016年)、第2期戦略計画「魅力あるクラブをつくろう」(2017-2020年)、第3期戦略計画「地域社会とともに生きる元気で魅力あるクラブを実現する」(2020-2023年)に取り組み、大きな成果をあげてきました。

そして、いま私たちは、ロータリーの基本である「ロータリーのビジョン声明」(RI 2019年)（「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」）に示された優先事項の達成を目指すとともに、地区やクラブが策定する行動計画にしたがって、ロータリーライフを楽しみながら奉仕活動をしていきたいと考えています。

ポール・ハリスは言っています(1911年)。

「ロータリアンは言葉より行動に心を惹かれます」

さあ、ともに行動しましょう。

【地区のビジョン】

「誰もが歓迎され、尊重され、大切にされるクラブ作りの推進」

いまロータリーは、変化をしつづける国際社会や地域社会のニーズに適応するための能力を備えなければなりません。そのためには、地区やクラブがDEI (Diversity 多様性、Equity 公平さ、Inclusion インクルージョン) を培い、持続可能な良い変化を生み、人々が手を取り合って行動する世界を実現することが大切だと考えます。

【行動計画】

1. 「より大きなインパクトをもたらす」

- ・私たちは、財団補助金などを活用してよりインパクトのある奉仕活動を行ない、ロータリーの公共イメージの向上を得て、クラブの活性化を図ります。
- ・私たちは、ロータリー財団や米山記念奨学会への寄付の必要性を理解し協力します。

- ・ロータリー財団への支援
 - 年次基金への寄付 1人 150ドル以上
 - ポリオプラスへの寄付 1人 30ドル以上
- ・米山記念奨学会への支援
 - 1人 16,000円以上

2. 「参加者の基盤を広げる」

- ・私たちは、地区やクラブ行事への積極的な参加、他クラブとの交流や共同作業とそれによる充実感を共有して、会員の満足度を高め会員基盤の拡大や退会防止に努めます。
- ・私たちは、DEIを実践した魅力的で楽しいクラブ作りを推進します。

3. 「参加者の積極的なかかわりを促す」

- ・私たちは、高潔性の価値観にしたがい、常に高い職業倫理を掲げてロータリアンとしての品格の向上を目指します。
- ・私たちは、各界のリーダーであることを自覚して、ロータリー行事に積極的に参加し、ロータリアンとしての成長を果たします。
- ・私たちは、ロータリークラブ、ローターアクトクラブの参加者の連携を推進します。

4. 「適応力を高める」

- ・ロータリーのプログラムとロータリーが提供する体験を検証し、リアルまたはバーチャルでのつながりを大切にして、会合、学習、奉仕プロジェクトの効果を高めます。
- ・ロータリーの重点分野での成果を目指し、さまざまな奉仕プロジェクトがより良い効果を上げられるように努めます。